

宇部市船木地区の子どもたちがたけのこ掘りを行いました！

令和4年4月16日（土曜日）、宇部市西万倉において、船木地区の子ども14名と保護者を対象に里山散策と「たけのこ」探し交流会が実施されました。

この活動は、里山を歩き、たけのこを見つける楽しさを味わいながら、森林の働きなどについて理解を深める目的で、宇部市林業研究会の協力のもと、船木地区子ども委員会が毎年行っているものです。

子どもたちは森林の働きや林業の重要性などについて説明を受けた後、竹林に入りたけのこ掘りを行いました。子どもたちからは、「大きいたけのこを見つけてうれしかった」「たけのこの周りを掘るのが難しかった」といった感想があり、春の竹林の中で森林の大切さを感じながら森の恵みの収穫を満喫したようでした。



森林の働きについて説明



たけのこ掘りの様子